

会員増強委員会

委員会の基本精神

2026－27金田昇 ガバナー年度の地区活動方針「連携と連帯で持続可能なインパクトを生み出そう」の下、2530地区会員増強委員会は各クラブとの連携と連帯を図り、会員増強と退会防止並びに会員満足度向上のために活動を進めてまいります。

地区会員増強委員会の責務を果たすべく、各分区ガバナー補佐の助言及び支援を仰ぎ、各クラブが目標を達成するためのサポートに努めます。

各クラブ会員増強委員会における増強並びに退会防止等への支援活動を地区会員増強委員会が一丸となり図ることといたします。

私たちが目指すべきところ、会員増強の真の目的は、2026－27年度RI会長 メッセージ「持続可能なインパクトを生み出そう」に示されている、会員増強を2030年までにロータリアンを125万人、ローターアクターを12万5千人の目標を必ずや達成しますと言う強い決意と真意を知ることからです。

結果を出し、自分自身の中に持続可能なインパクトを生み出すことで自分自身を変えられたか？！ です。

このスリーイヤー目標をクラブに置き換えると、クラブベスト、自分のベストを超えていただきたい、会員増強委員長始め所属委員各自の決意を如何に生み出すかにつきます。過去5年～7年を振り返っていただき、会員増加で最高を記録した年度はいつだったか、最も大きなインパクトをもたらしたプロジェクトは何だったか。その年度が分かったら、その最高記録を超えていただきたいとも話されております。

充実感を得られるクラブ運営の基礎となる会員拡大や退会防止等は会長、幹事、会員増強委員長等の強い情熱と積極的な行動が欠かせません。曰く「燃える木の傍の木は燃える」です。

委員会活動目標

ガバナー方針の中に示されている、会員増強は単に数にこだわるのではなく、帰属意識が醸成されるように入会者を迎え入れ充実感を得られるロータリーライフを提供し「入会者の意識の変革をクラブの生長につなげられる」ようクラブと委員会が認識を共有し計画の実践に努めます。地区委員会として、各クラブがロータリー活動が広く知らされ、理解や共感してもらえ、新会員の拡大や退会防止に繋がる環境整備が行われるよう、クラブにインパクトが生まれる支援が出来ればと考えております。

地区目標

- 1 純増 100 名（地区会員数 2,200 名）の確保（2026 年 12 月末まで）
- 2 女性会員 10%増（地区会員数 220 名）の確保（2026 年 12 月末まで）
- 3 セミナーの開催（会員増強・退会防止・満足度向上等）
- 4 新会員アンケートに基づく検証とクラブへのフィードバック

※ 1 及び 2 の年度後半目標については別途

クラブへのサポート活動

- 1 クラブ内における B に基づく会員増強への支援

B（ビロギング：帰属意識、一体感と言う感情や感覚の意）

この課題の理解浸透について、

「広い間口、奥行きと深さのあるクラブと会員の関係」と訳しました。

組織も個人も対等な立場、自分の存在を実感できたり、自分の生長と会社の生長が一致していると感じることが出来るクラブと会員の関係性による会員増強をサポート出来ればと考えております。

2 表彰の実施

会員増強に顕著な実績を残された会員並びに退会防止や純増確保に尽力された委員長等のご努力に感謝し表彰で報いたいと考えております。

是非クラブの最高の更新、自らの最高の更新をご期待致します。

3 戦略計画立案ガイド（会員増強）による各クラブの診断結果や改善策等について 地区会員増強委員会としてクラブ訪問等を通じ情報の横展開を図る活動を実施する。

4 セミナー等の開催

（１） 会員増強委員研修・セミナー、退会防止セミナー他の開催

各クラブからの参加による研修やセミナー等を開催し、情報の共有やグループ討議、座談会他による活動力強化に努めます。